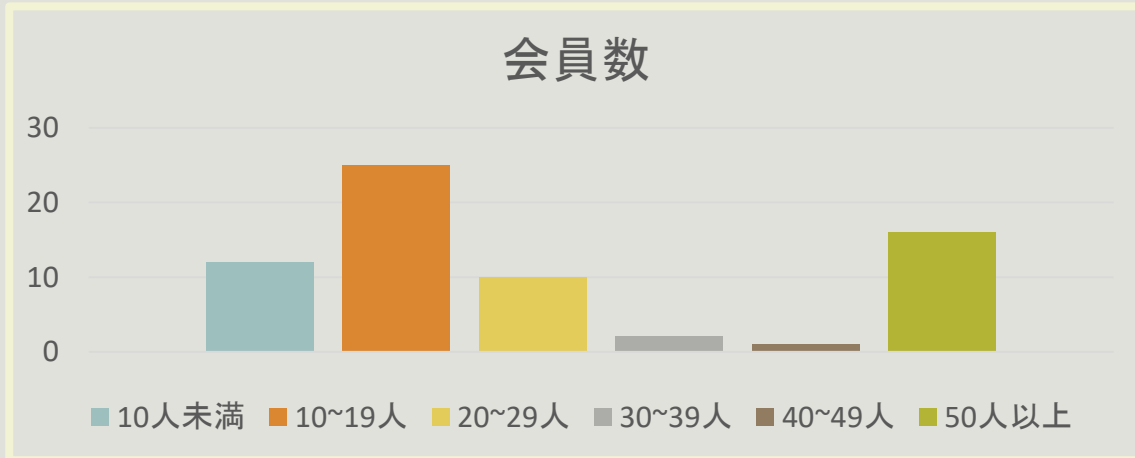


令和4年度 NPO法人アンケート 結果【概要版】

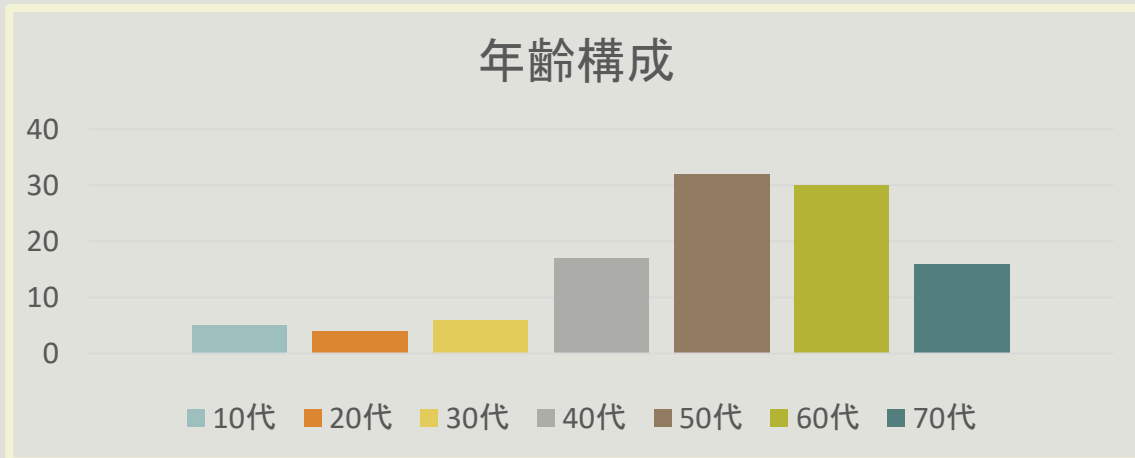
令和5年1月 地域振興課

1. NPO法人の基本情報



【会員数】

- ・10人未満～19人の小規模の法人と50人以上の大規模の法人と2極化している。
- ・H30年度調査よりも10人未満の法人が増加しており、新規会員確保が課題と考えられる。

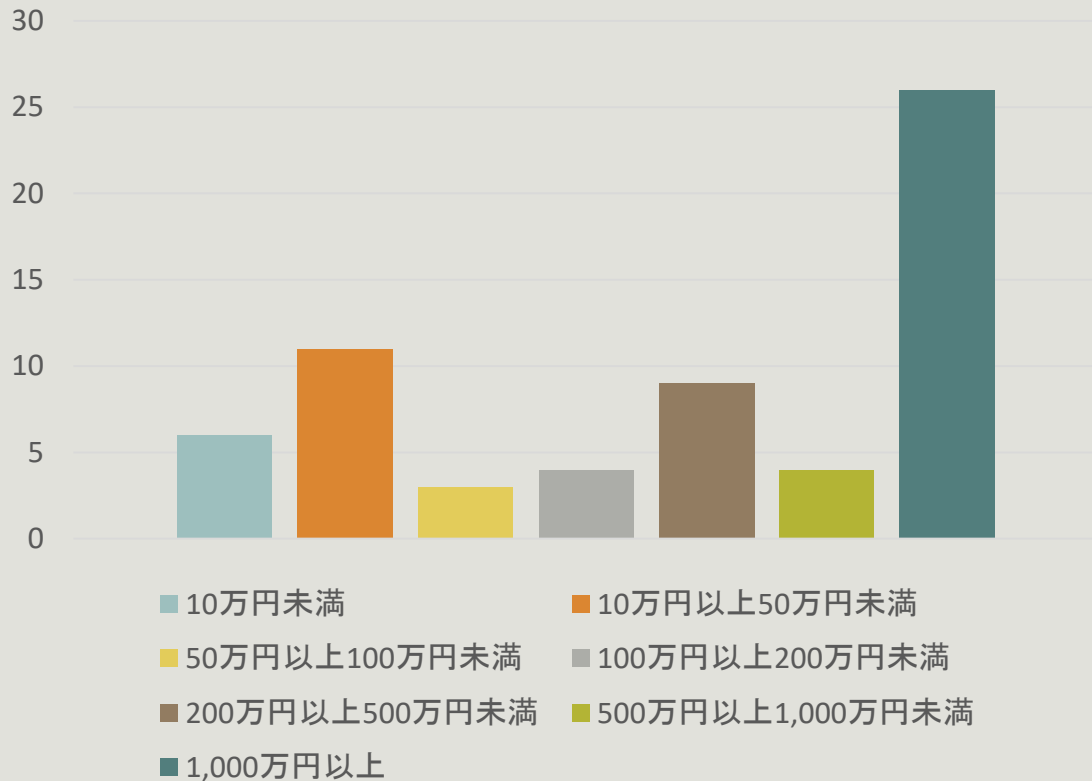


【年齢構成】

- ・50代・60代が多い。
- ・H30年度調査よりも40代以下が減少し50代以上が増えており、高齢化が進行している。
- ・若い世代の会員確保が課題と考えられる。

1. NPO法人の基本情報

財政規模(支出)



【財政規模】

・1,000万円以上の法人が多い。

(福祉関係法人が多い)

・H30年度調査よりも50万円以上1,000万円未満の法人が減少し、50万円未満の法人が増加。

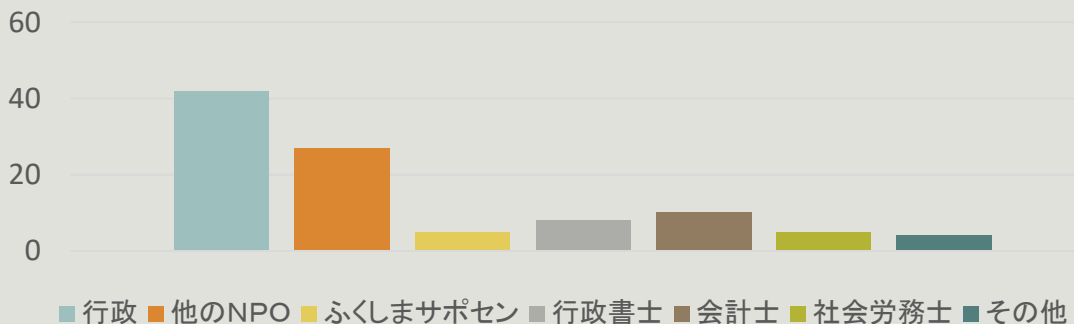
高齢化や新型コロナウイルスによる活動減少が要因と考えられる。

2. NPO法人設立時の課題

法人化で苦労した点



相談先



【法人化で苦労した点】

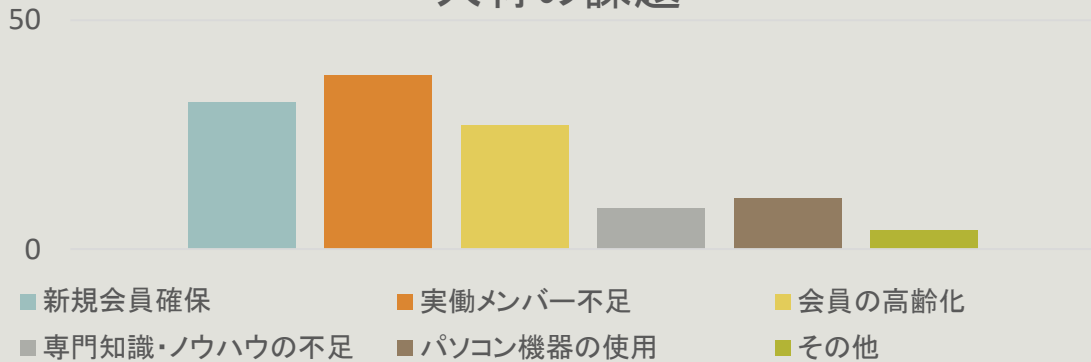
- ・定款や事業計画等、登記申請などの実務、資金調達がが多い。
- ・定款や事業計画等の書類作成については、市ホームページに手引きを掲載し、また窓口においても相談に応じている。

【相談先】

- ・行政や他のNPO法人への相談が多い。
- ・ふくしま地域活動団体サポートセンターへの相談は少ない。物理的な距離が要因の一つと考えられる。(対面による相談を希望???)
- ・自由意見では、書類作成などの実務や資金調達、設立後の運営に関する相談窓口があればよかったとの回答が多い。

3. 現状の課題

人材の課題



【人材の課題】

・「実働メンバー不足」、「新規会員確保」、「高齢化」の順となっており、若手会員の確保が課題となっている。

【運営・活動の課題】

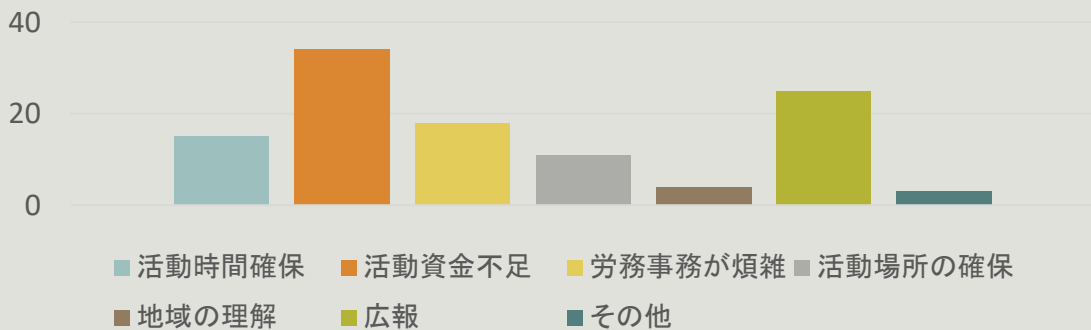
・「活動資金不足」、「広報」の順となっている。

活動資金については、設立時にも課題となっており、継続した課題となっている。

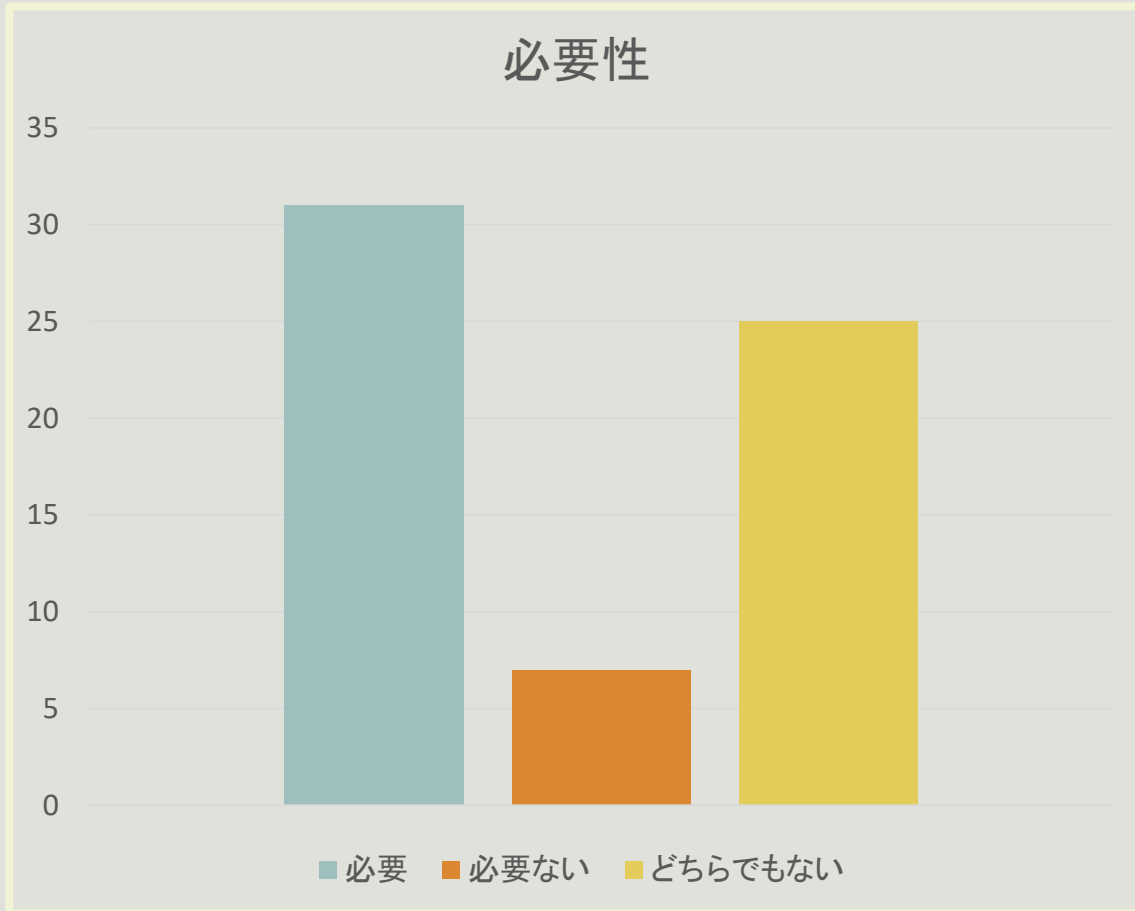
広報に関する課題は、会員確保が困難となっている要因の一つと考えられる。

課題解決の相談先は設立時と大きな変化はない。

運営・活動の課題



4. 中間支援組織の必要性



【必要性】

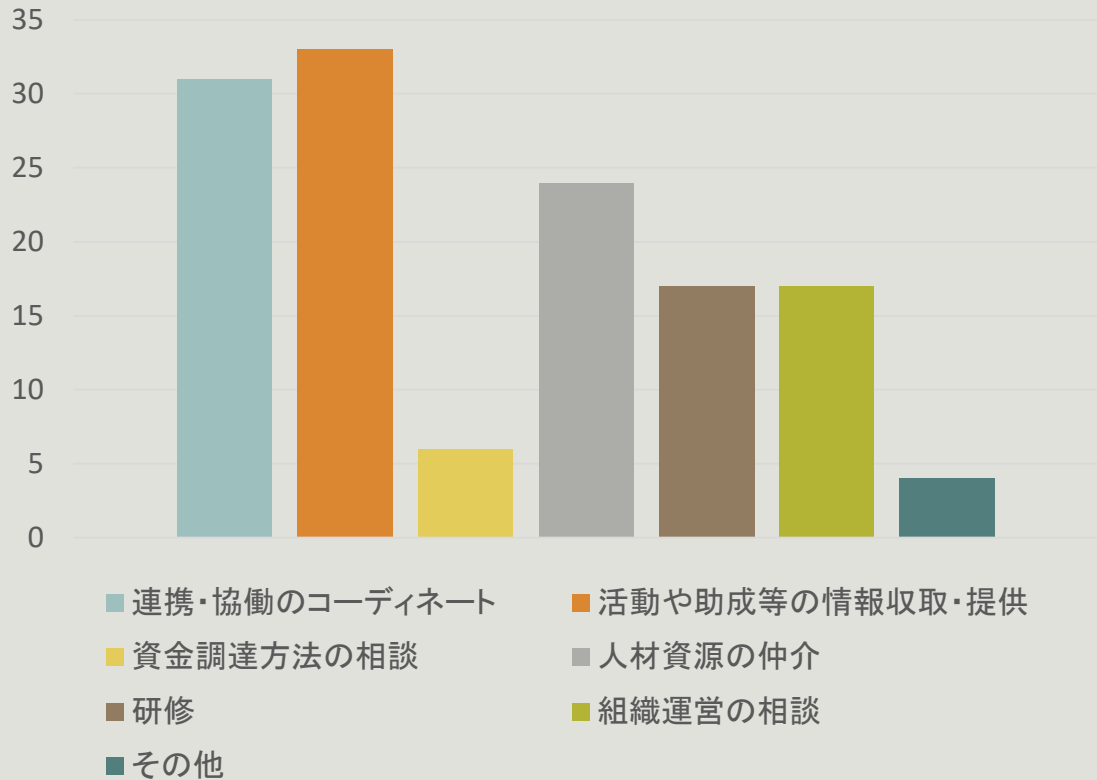
- ・約5割が必要と回答。
- ・H30年度と比較すると「必要ない」との回答が減少し、「必要」が増えている。
- ・会員数、財政規模が大きい法人が必要と回答している傾向にあることから、活動をしている団体ほど、中間支援組織への相談や支援を希望している。

【理由(自由意見)】

- ・相談先の確保やワンストップ(課題解決・支援・相談等)の支援を希望する意見が多い。
- ・一方で、中間支援組織の活動内容が分からない、困っていることはないなどの意見もある。

4. 中間支援組織の必要性

求める支援

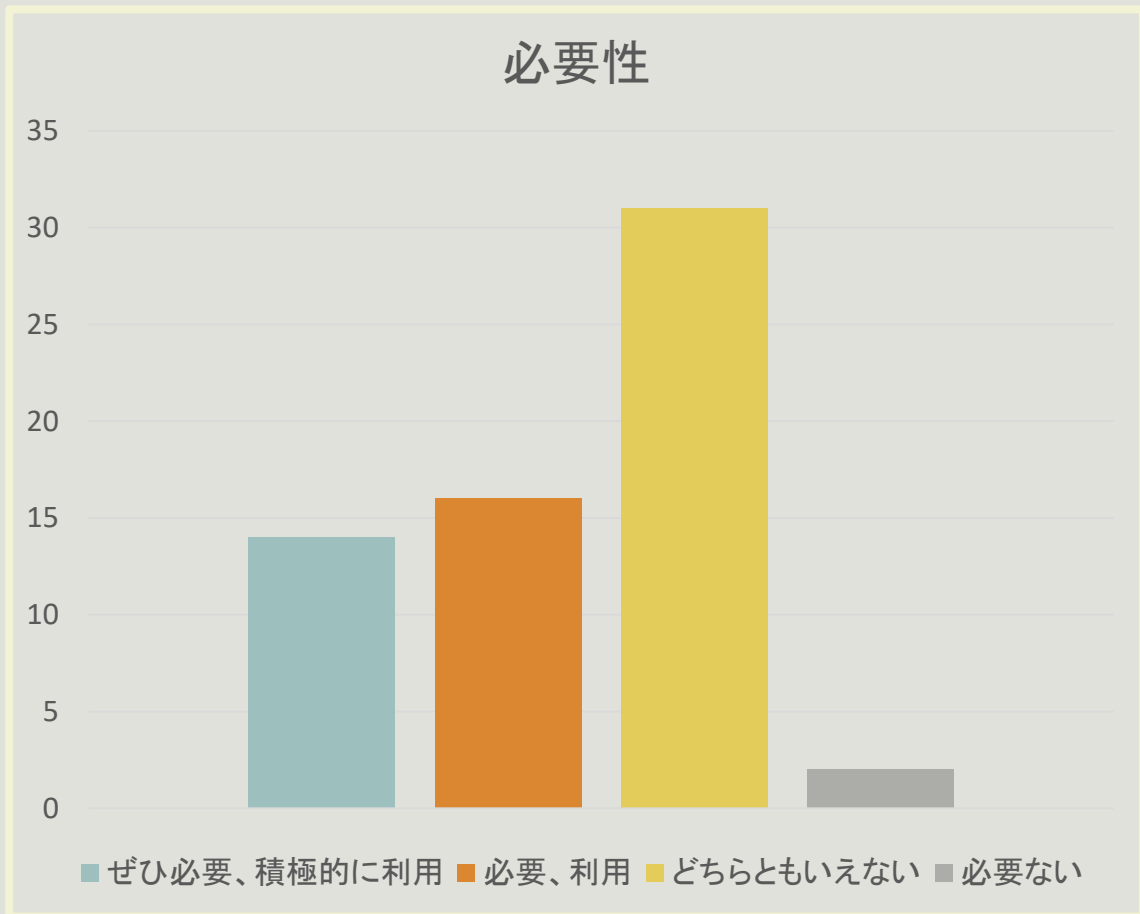


【求める支援内容】

・課題となっている「活動メンバー不足」や「活動資金不足」、「事業に関する広報」などの解決に向けて、他団体や個人、助成金情報などを繋ぐ役割が求められている。

・H30年度の調査と比較しても、求める支援策は大きな変化はないが、「連携・協働のコーディネート」や「活動や助成等の情報収集・提供」、「人材資源の仲介」が増えている。

5. 市民活動サポート(支援)センターの必要性



【必要性】

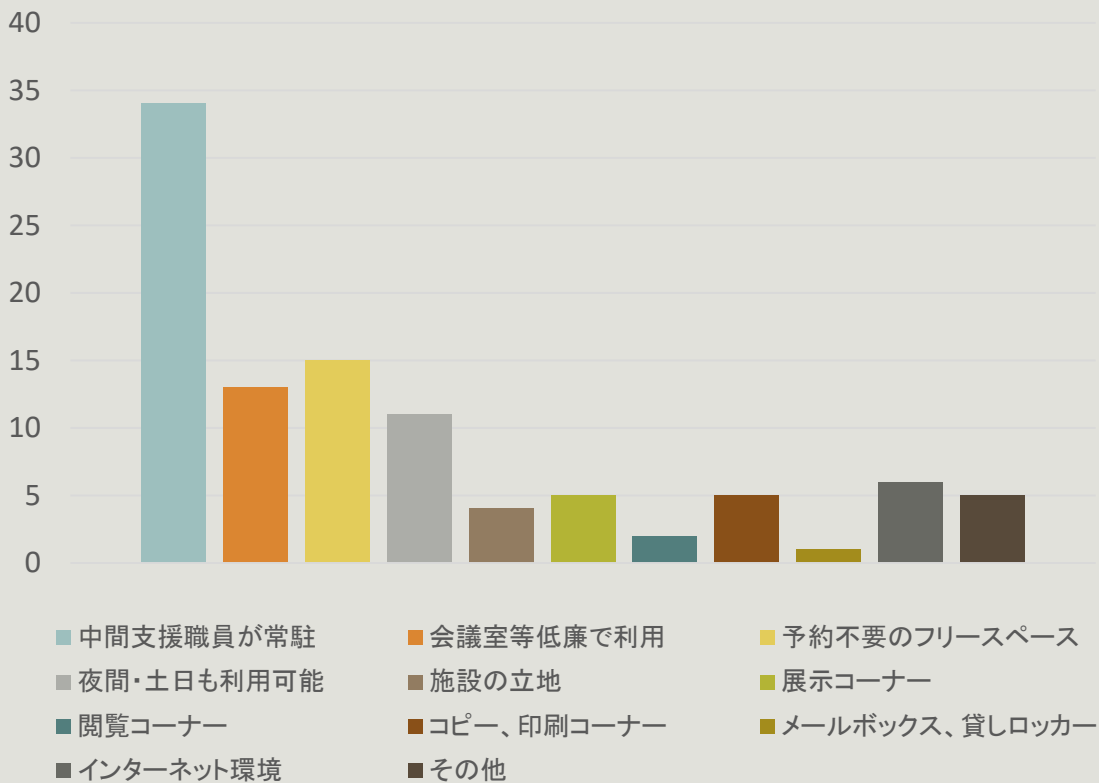
- ・約5割が必要と回答。
- ・中間支援組織よりは必要と回答した割合は低い。
- ・H30年度の調査よりも「どちらともいえない」と回答した数が増えている。

【理由(自由意見)】

- ・行政以外の恒常的な相談窓口として期待している、新規参入促進のため敷居の低い場やフェスなど市民とNPOを繋ぐ場づくりに期待しているなどの意見があった。
- ・一方で、行政があれば足りる、立ち位置が不明という意見もある。

5. 市民活動サポート(支援)センターの必要性

求める役割



【求める役割】

・「中間支援組織の職員が常駐し、相談や情報提供が受けられること」が約3割ともっとも多く、施設面(ハード)より相談できる人的な支援が求められている。

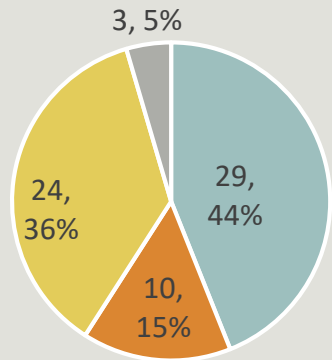
6.自由意見

【自由意見】

- ・サポート(支援)センターについて、早期の設置を希望する意見が多いが、その一方で、「社協のボランティアセンターとの役割・活動等の明確化が必要」という意見があったことから、センターの役割や立ち位置についての整理が必要と考えられる。
- ・中間支援組織について、「中間支援組織はNPOが立ち上げを行うものと認識している」「中間支援組織の持続性に疑問」との意見が出されており、継続した組織運営を行うためには、NPOによる設立や運営を支援していく必要があると考えられる。
- ・その他として、既存補助金の継続と拡充、行政主体の事業への意見、NPO活動の広報に関する意見が出された。

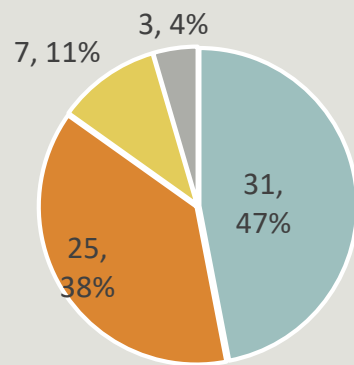
参考.中間支援組織・サポート(支援)センターに関する回答の割合

中間支援組織の認知度



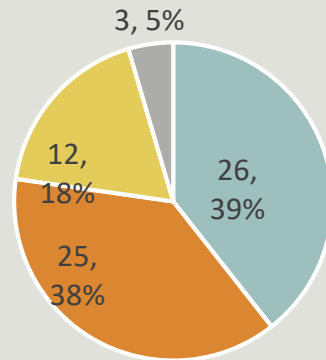
- 聞いたことがあり、意味・役割知っている
- 聞いたことがあるが、意味・役割は分からない
- 聞いたことはない
- 無回答

中間支援組織の必要性



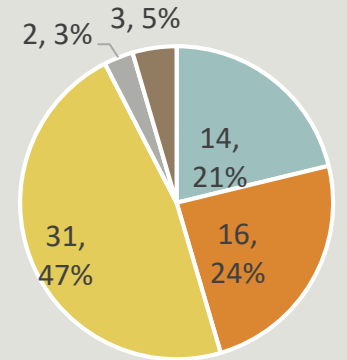
- 必要である
- どちらでもない
- 必要ない
- 無回答

サポートセンターの認知度



- 聞いたことがあり、意味・役割知っている
- 聞いたことがあるが、意味・役割は分からない
- 聞いたことはない
- 無回答

サポートセンターの必要性



- ぜひ必要、積極的に利用
- 必要であり、利用したい
- どちらともいえない・わからない
- 必要ない
- 無回答